

お届けします! 市政情報

出前講座

テーマ集

子ども・
教育

文化・
スポーツ

経済・
産業



皆さんに詳しくお話しします



- 1 まちづくり・計画
- 2 暮らし・コミュニティ
- 3 人権
- 4 子ども・教育
- 5 健康・福祉・高齢
- 6 文化・スポーツ
- 7 ごみ・環境
- 8 水
- 9 経済・産業
- 10 道路・交通
- 11 公園・花・みどり
- 12 安全・安心
- 13 市政のしくみ

はじめに

福岡市は、福岡のまちづくりを市民の皆さんとともに進めるための取り組みの一つとして、市の職員が地域に伺い、市の取り組みや暮らしに役立つ情報などを説明する「出前講座」を行っております。今年度は新規の2講座を含めた、192の講座（テーマ）を取りそろえ、皆さんの「ご注文」をお待ちしております。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言などにより申込受付・実施の中止などでご不便・ご迷惑をおかけいたしました。そのような中でも、感染防止対策の徹底にご協力いただいたうえで、防災・防犯や消費者トラブルなどの講座をはじめとして計306回、13,391人の皆さんに受講いただきました。また平成13年11月のスタートから令和3年度末までに、ご注文を受けた回数は延べ11,358回、受講者は延べ486,974人となりました。

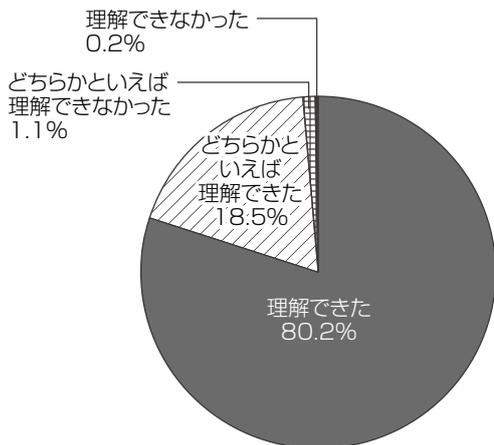
受講された方からは「知りたかった情報がわかり、有意義だった」「もっとたくさんの人が講座に参加すればよいと思う」などの意見が寄せられました。

福岡市は、市民の皆さんへ積極的に情報を発信するとともに、多様な機会を捉えて対話を重ねることにより、分かりやすく透明性の高い市政を推進していきたいと考えています。「出前講座」はその第一歩です。ぜひご利用ください。

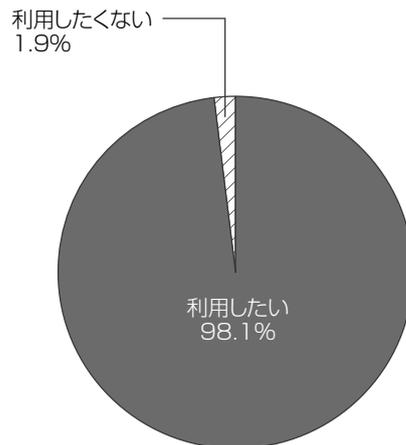
令和4年6月

「出前講座」受講者のアンケート集計結果（令和3年度）

講座の内容はよく理解できましたか



今後も「出前講座」を利用したいと思いますか



令和4年度出前講座のあらまし

実施日時

令和4年6月1日～令和5年3月31日
(4月～5月も実施できるテーマがありますので、各講座担当課にお問い合わせください。)
平日の午前9時～午後9時の間で90分を目安としてください。
なお、講師の業務の都合により、日程を調整させていただく場合があります。

会場

お申し込みいただいた団体で市内にご用意ください。

対象団体

市内に在住、通勤、通学するおおむね10人以上で構成された団体です。

申し込み方法

最終ページの「申込書」に必要事項を記入のうえ、郵送ファクス、Eメールで各申込先にお申し込みください。郵送でお申し込みの場合、8ページ以降の申込先に住所が書いていないものは〒810-8620と課名をご記入ください(住所不要)。
日程調整の期間が必要ですので、実施希望日の14日前までにお申し込みください。

講師

福岡市の職員(原則として課長級以上)です。会場に伺いご説明します。

費用

無料です。

出前講座の流れ

団体

- ・テーマ集や市ホームページで希望する講座を選ぶ
- ・会場確保(実施日時確定後でも結構です)

申し込み

講座担当課

- ・申し込み受け付け
- ・申込団体と日程調整後、実施通知を送付

出前講座を実施



出前講座 Q & A



Q 1 出前講座の時間を短く(長く)できますか?

A:できるだけご希望に沿うよう調整いたしますので、お申し込みの際に具体的に申し出てください。

Q 2 土・日曜・祝休日でも申し込めますか?

A:原則として平日の実施としていますが、お申し込みの際にご相談ください。

Q 3 テーマ集にない内容でも申し込めますか?

A:お聞きになりたい内容に近いテーマを開設している講座担当課にご相談ください。可能な限り、ご要望に沿うようにいたします。

Q 4 費用は無料とありますが、講師の交通費などは必要ですか?

A:講師料、交通費など、講座にかかる費用は無料です。ただし、会場は市内に用意していただきますので、会場経費が必要な場合は団体の負担になります。

Q 5 申し込みできない場合がありますか?

A:次の場合は申し込みできません。

- ① 政治、宗教、または営利を目的とした催し
- ② 出前講座の目的に反していると認められる催し

※「出前講座」は市民の皆さんに市政について理解を深めていただくためのものです。苦情や要望のみをお聞きするものではありませんので、趣旨をご理解のうえお申し込みください。



7-1

環境とSDGs ～未来のために今できること～

内容

- 「SDGs」ってなんだろう？
- 環境に関する「SDGs」
- 未来のためにわたしたちができること

申込先 環境局 環境政策課

TEL.733-5381 FAX.733-5592
k-seisaku.EB@city.fukuoka.lg.jp

担当から

「SDGs」ってご存じですか？
一人ひとりができる取り組みについて、一緒に考えましょう！

7-2

今、私たちの未来のために できること ～「脱炭素社会」の実現に向けて～

内容

- 地球温暖化のしくみと暮らしへの影響
- 再生可能エネルギーと省エネ
- 福岡市の現状と取り組み
- 私たちにできること

申込先 環境局 脱炭素社会推進課

TEL.711-4282 FAX.733-5592
datsutanso-shakai.EB@city.fukuoka.lg.jp

担当から

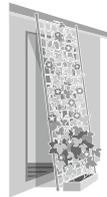
「脱炭素社会」の実現に向けて、地球の未来のために、すべての人の未来のために、今私たちができることを一緒に学びましょう。
ご希望に合わせて講座内容や配分等を調整できますので、お気軽にお問合せください。

7-3

育てよう!緑のカーテン

内容

- 地球温暖化のしくみと暮らしへの影響
- 福岡市の現状と取り組み
- 緑のカーテンの育て方のポイント



申込先 環境局 脱炭素社会推進課

TEL.711-4282 FAX.733-5592
datsutanso-shakai.EB@city.fukuoka.lg.jp

担当から

緑のカーテンは見て楽しむだけでなく、ヒートアイランド対策としても注目されています。気軽に取り組むことができる「緑のカーテン」がもたらす効果から育て方まで分かりやすくご説明します。
緑に関する講師と日程の調整を行う必要があるため、実施希望日の1ヶ月前までにお申し込み下さい。

7-4

正しく分ければ「ごみ」じゃない。 ～「紙ごみ・プラスチックごみ・ 食品ロス」3Rを考えよう～

内容

- ごみの分別クイズで、普段のごみの出し方を確認
- 「3R(スリーアール)」でごみ減量
- 古紙(新聞・段ボール・雑がみ)のリサイクル
- 紙袋を使って「雑がみ」をもっとリサイクルしよう
- プラスチックごみを減らすためにできること
- もったいない食品ロスを減らすポイント
- 私たち一人ひとりが今日からできることは？



マイバックキャンペーンキャラクター
モッテコちゃん

申込先 環境局 ごみ減量推進課

TEL.711-4039 FAX.711-4823
gomigenryo.EB@city.fukuoka.lg.jp

担当から

プラスチックごみや紙ごみについて学んでみませんか？
「環境」が世界で大きな話題になっている今だからこそ、一人ひとりができることから始めましょう！
環境を守ることは、まずは正しいごみの分別から。家庭からごみを減らしていくために、あなたは何をしますか？

7-5

「食品ロス」ってなに？ ～その食品、ほんとうに捨てるの？～

内容

- 食品ロスとは？
- 福岡市のごみに含まれている食品ロス
- 買い物や料理での食品ロス削減ポイント
- 生ごみの水切りでごみ減量

申込先 環境局 ごみ減量推進課
TEL.711-4039 FAX.711-4823
gomigenryo.EB@city.fukuoka.lg.jp

担当から

「日本の食品ロスの量」と「世界の食糧援助の量」どちらが多いと思いますか？
毎日お茶わん1杯の食品が捨てられています。
食品を無駄にしない、「もったいない食品」を減らすためのアイデアをお伝えします！
「私は捨ててないのに！」と思ったあなた！日本の食品ロスの現状と生ごみを減らすコツを楽しく学びましょう。

7-6

プラスチックごみ問題を知る！ ～できることからやってみよう～

内容

- プラスチックごみによる環境汚染について学ぶ
- キーワードは3R+リフューズ(Refuse)
- マイバッグやマイボトルを使おう
- プラスチックごみを減らすためにできること
- プラスチックの種類や性質を学ぶ実験(子ども向け)

申込先 環境局 ごみ減量推進課
TEL.711-4039 FAX.711-4823
gomigenryo.EB@city.fukuoka.lg.jp

担当から

プラスチックごみが大きな社会問題となっています。
海洋プラスチックごみの多くは陸から流れ込んでいます。
地球規模の問題に、私たちができることを考えます。

7-7

捨てないで！「使用済小型家電」 は貴重な資源！ ～使用済小型家電のリサイクル～

内容

- 使用済小型家電リサイクルでの回収方法およびリサイクル方法
 - 都市鉱山とは？
 - 金・銀・銅についてのクイズ
 - 家電リサイクル法と小型家電リサイクル法
 - 小型家電を分解してみよう！
 - 分解部品でキーホルダーを作ろう！
- ※内容は、対象者や時間で変更します。



申込先 環境局 廃棄物試験研究センター
〒812-0051 東区箱崎ふ頭 4-13-42
TEL.642-4570 FAX.642-4595
haiken.EB@city.fukuoka.lg.jp

対象者 小学校4年生以上

担当から

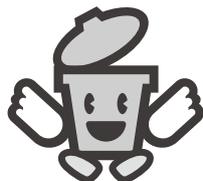
家庭に眠る使用済小型家電には、金・銀・銅などの貴金属やレアメタルが含まれていることから、都市にある鉱山という意味で「都市鉱山」と呼ばれています。
携帯電話は、通常のコバルトよりも金の含有量が高いといわれています。この貴重な資源をどうやってリサイクルするのかご説明します。

7-8

事業所の意外と知らない紙(神)対応！ ～事業系古紙の減量・リサイクル～

内容

- 福岡市の事業系ごみの現状
 - ・事業系ごみの組成
 - ・事業系ごみに含まれる古紙について
- 事業系古紙のリサイクルについて
 - ・事業系古紙のリサイクルルート
 - ・効果的なリサイクル方法



ごみ減量シンボルマーク
かーるちゃん

申込先 環境局 ごみ減量推進課
TEL.711-4039 FAX.711-4823
gomigenryo.EB@city.fukuoka.lg.jp

対象者 事業者

担当から

事業系燃えるごみの約3割(6.3万トン)がリサイクルできる古紙です。
事業系ごみの減量・リサイクルを進めるため、古紙に着目した、古紙のリサイクル方法についてご説明します。

7-9

その産廃、適正に処理 していますか？

内容

- 一般廃棄物と産業廃棄物の違いは？
- 産業廃棄物(20種類)ってなんですか？
- 事業者がやるべきことってなんですか？
- 産業廃棄物の適正処理について
- 委託契約とマニフェスト制度

申込先 環境局 産業廃棄物指導課

TEL.711-4303 FAX.733-5592
sanhai.EB@city.fukuoka.lg.jp

対象者 事業者

担当から

産業廃棄物と一般廃棄物の違いなどを、分かりやすく説明します。廃棄物の違いや、産業廃棄物の種類を知ることによって、適正な処理やごみ減量につながります。

7-10

ごみはどこへ行くの？ ～ごみ処理の仕組みと ごみ発電～

内容

- 現在の福岡市におけるごみ処理状況
- ごみの収集、処理の流れ
- 清掃工場、資源化センターなどのしくみ
- ごみは電気に！エネルギーの有効活用
- さらなるごみ減量に向けて



申込先 環境局 工場整備課

TEL.711-4318 FAX.733-5599
kojoseibi.EB@city.fukuoka.lg.jp

担当から

夜、家の前に出したごみはどこに行くのか、現在のごみ処理状況と併せ、清掃工場や資源化センターなどのごみ処理のしくみを分かりやすくご説明します。また、清掃工場のごみを燃やした熱で行っているごみ発電を通して、再生可能エネルギーの大切さについて考えます。

7-11

世界が注目！ 福岡市が誇るごみの埋立技術(福岡方式)

内容

- 廃棄物埋立技術「福岡方式」の開発の歴史
- 国際協力による普及状況

申込先 環境局 施設課

TEL.711-4312 FAX.733-5563
shisetsu.EB@city.fukuoka.lg.jp

受講者感想

- ・「福岡方式」が日本の埋立基準になっているなど、福岡市が世界の埋立問題に深く関わっていると知って驚いた。
- ・自分が分別して出したごみがどう処理されているか知れてよかった。

7-12

福岡市の大気環境について

内容

- 黄砂・PM2.5とはどういうものか？
- 黄砂・PM2.5の健康および生活への影響
- 黄砂・PM2.5予測情報の提供について
- 光化学オキシダントについて



環境シンボルキャラクター
エコッパ

申込先 環境局 環境保全課

TEL.733-5386 FAX.733-5592
k-hozen.EB@city.fukuoka.lg.jp

担当から

黄砂・PM2.5・光化学オキシダントなどについて、分かりやすくご説明します。

7-13

くらしと化学物質

内容

- 私たちの身近にある化学物質について
- 生活との関わり

申込先 環境局 環境保全課

TEL.733-5386 FAX.733-5592
k-hozen.EB@city.fukuoka.lg.jp

担当から

化学物質ってなに？どんな役に立っているの？環境や人体に影響はないの？などの疑問を分かりやすく解説します。正しい知識を身に付け、快適に暮らしましょう。

7-14 熱中症にご用心!

内容

- 福岡市の熱中症対策
- 熱中症のさまざまな症状と重症度
- 熱中症になった時の対処法
- 気候に合わせた熱中症予防方法
- 熱中症の目安「暑さ指数」



申込先 環境局 環境保全課

TEL.733-5386 FAX.733-5592
k-hozen.EB@city.fukuoka.lg.jp

受講者感想

- ・夏場の日常生活の過ごし方の参考になった。
- ・色々な疑問点を直接質問できたので良かったです。

7-15 地球のピンチ 生物多様性って知ってる?

内容

- 生物多様性ってなに?
- 私たちの暮らしを支える生物多様性
- 外来生物など(例:ヒアリ)による生物多様性への影響
- 生物多様性のためにできること

申込先 環境局 環境調整課

TEL.733-5389 FAX.733-5592
k-chosei.EB@city.fukuoka.lg.jp

担当から

私たちの暮らしから切っても切り離せない生物多様性を自然、生き物を通して考えましょう。
ヒアリ(外来生物)について、動画での解説もあります。

7-16 博多湾NOW ～生き物、水質、海洋ごみ～

内容

- 博多湾の多様な生き物
- 博多湾の水質
- 海洋ごみ・河川ごみ
- 博多湾の環境に関する市の施策

申込先 環境局 環境調整課

TEL.733-5389 FAX.733-5592
k-chosei.EB@city.fukuoka.lg.jp

受講者感想

- ・小学生にも理解しやすく、飽きなく、聞けていました。ありがとうございました。
- ・海洋ごみの実態がよくわかった。
- ・海の生き物がおもしろかった。

「出前講座」申込書

「出前講座」の受講を希望しますので、下記のとおり申し込みます。

		受付番号	
申 込 日	令和 年 月 日		
団 体 名			
代 表 者 氏 名			
会 合 の 名 称			
連 絡 先	住 所	〒 -	
	電 話 番 号	(FAX) (E-mail)	
	担 当 者 氏 名	(団体役職名等)	
希 望 す る 講 座	名称: (講座番号 -)		
希 望 日 時	第1希望	令和 年 月 日()	時 分～
	第2希望	令和 年 月 日()	時 分～
	第3希望	令和 年 月 日()	時 分～
※業務の都合により、ご希望に沿えない場合もありますのでご了承ください			
実 施 会 場 名 (会場所在地)	-----		
	(TEL)		
参 加 予 定 者 数			
備 考	(特に希望される内容等があればご記入ください)		

*上記の太枠内のみご記入ください。(お申込みは郵送・FAX・メールで申込先に送付してください。)

----- 以下のアンケートにご協力ください -----

問1 今までに「出前講座」を受講したことはありますか？

- 1 ある 2 ない

問2 「出前講座」をどのようにして知りましたか？(該当するものすべてに○をつけてください)

- 1 市政だより 2 市ホームページ 3 出前講座の冊子
4 出前講座のチラシ 5 新聞記事 6 家族、友人、知人などから聞いた
7 その他()

問3 なぜ、今回のテーマを希望されましたか？

[]

*ご協力ありがとうございました。